

# 会 議 録

## 1 会議名

令和6年度第4回牧区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### ○報告事項（公開）

地域協議会正副会長意見交換会について

### ○協議事項（公開）

4区地域協議会委員合同研修会について

### ○自主的審議事項（公開）

(1)イタヤカエデの講演について

(2)今年度審議する内容について

## 3 開催日時

令和6年8月20日（火）午後6時30分から午後8時00分まで

## 4 開催場所

牧区総合事務所3階 301会議室

## 5 傍聴人の数

0人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委員：西山新平（会長）、清水薫（副会長）、飯田秀治、池田幸弘、井上光廣、河野千夜子、梨本正昭、西條英夫、羽深京子、宮内尚幸、和久井敏夫
- ・事務局：牧区総合事務所 小林所長、岩崎次長、佐々木市民生活・福祉グループ長兼教育・文化グループ長、小暮地域振興班長、霜越地域振興班主事（以下、グループ長はG長と表記）

## 8 発言の内容（要旨）

### 【岩崎次長】

- ・会議の開会を宣言

・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【西山会長】

・挨拶

【小林所長】

・挨拶

【西山会長】

・会議録署名委員として河野委員を指名

報告事項 地域協議会正副会長意見交換会の内容について、私と事務局から説明する。

・地域協議会正副会長意見交換会に参加した所感を述べる。

【小林所長】

・地域協議会正副会長意見交換会の開催概要、主な意見等について報告

【西山会長】

今ほどの報告で、質問等があればお願いします。

【井上委員】

地域自治推進プロジェクトに関し、中間報告が必要だという各区の会長の意見に同感である。その報告に対して各地域協議会で話し合い、自分たちの向かっていく方向を見出していくことが、地域協議会の在り方に深く関わっていくと思う。

【西山会長】

他に質問等はないか。

(一同、質問等なし)

【西山会長】

他に質問等が無いようなので、報告事項を終了する。

続いて、協議事項 4区地域協議会委員合同研修会について、事務局より説明をお願いします。

【小暮班長】

・資料NO. 1に基づき、4区地域協議会委員合同研修会について説明

【西山会長】

今ほどの説明で、意見や質問等があればお願いします。

**【西條委員】**

研修の内容は非常に良いものだと思うが、第二部の地区内における取組事例の紹介は、牧区だとどのようなものを予定しているか。

**【小暮班長】**

牧区では、まだふるさと納税を活用した関係人口の創出・拡大を図る取組事例はないが、今後、返礼品にすることを含めて検討しているところがあるので、そこを紹介してはどうかと考えている。

**【西條委員】**

板倉区、清里区、中郷区だとどうか。

**【小暮班長】**

新潟県が包括連携協定を結んでいる企業と、市内での取組を検討する中で、ふるさと納税の返礼品に板倉区のお米を選んだ方を対象として、田植えや稲刈り体験に参加できるツアーを組むこととなった。今年の5月には、13組の家族が板倉区へ来て田植え体験を行っており、このことを事例として紹介してはどうかと考えている。

**【井上委員】**

資料の中の、地域協議会委員からの提案をしたのは私である。前回の地域協議会では、防災についての研修が提案されており内容は良いと思ったが、地域協議会で協議していく方向とは少し違うように感じた。今まで地域協議会では、暮らしやすくより地域が盛り上がるような地域づくりを検討してきたので、地域おこしというテーマで内容を提案したが、それをそのまま使ってほしいという思いではなかったため、テーマを取り上げてもらえ、事務局から提案された内容はとても良いと思う。

**【小林所長】**

各区の魅力や宝物を紹介するビデオでは、各区の地域協議会が見せたいものを取り上げたいと思う。また、今回は牧区が当番幹事であるので、情報交換会では当区の委員から他区の委員へのおもてなしをお願いしたい。

**【西山会長】**

他に質問等はないか。

(一同、質問等なし)

**【西山会長】**

他に質問等が無いようなので、協議事項を終了する。

続いて、自主的審議事項(1) イタヤカエデの講演について、事務局より説明をお願いします。

【小暮班長】

・資料NO. 2に基づき、イタヤカエデの講演について説明

【西山会長】

次に事業内容について、実施主体の上越里山倶楽部のメンバーである梨本委員から説明をお願いします。

【梨本委員】

・イタヤカエデの講演について、事業内容を説明

【西山会長】

今ほどの事務局と梨本委員の説明で、意見や質問等があればお願いします。

【西條委員】

主催者としては、何人ほどの来場者を見込んでいるのか。

【梨本委員】

大人80人、子ども30人ほどに来てもらいたい。

【西條委員】

新潟日報やJCVのおはよう通信などを活用し、区外への事前周知の中で「イタヤカエデとは」の紹介も含め行った方がよいのではないかと。

【小林所長】

上越タイムスや牧区内に全戸配布する事務所だよりへの掲載等を行う予定としている。

【西山会長】

牧区内では、JCVを見ることができるのは全戸ではない。

【清水副会長】

牧区をイタヤカエデの産地にする第一歩の事業であるので、生産者をどう増やしていくかも考えていかなければいけないと思う。木が自生している地区に声を掛けることも検討したらどうか。

【西山会長】

委員の皆さんにもぜひ周知をお願いしたい。

他に質問等はあるか。

(一同、質問等なし)

**【西山会長】**

他に質問等が無いようなので、自主的審議事項(1)を終了する。

続いて、自主的審議事項(2)、今年度審議する内容について、事務局より説明をお願いします。

**【小暮班長】**

・資料NO. 3に基づき、今年度審議する内容について説明

**【西山会長】**

それでは、委員の皆さんから意見を伺う。

**【梨本委員】**

農業・林業の分野について、イタヤカエデの植樹を入れたい。

**【清水副会長】**

地区懇談会で、このまま何もできないで見ているだけでは牧区は衰える一方だと心配する声が上がった。農業関係者の有志で検討している人的体制づくりの事業案がある。農業・林業分野として、農業振興や植樹など、体験・移住分野を含め一緒に考えていくものと思う。急いで地域協議会で検討していきたいと考えている。

**【梨本委員】**

10年前に荒井の土地を開墾して、イタヤカエデやトチの木などの広葉樹を植樹した。一度、委員の皆さんに見に来てもらいたい。

**【小林所長】**

時期は未定だが、牧区地域協議会委員の視察研修を実施することになっている。今年度は委員の改選があったので、牧区内の状況を知っていただくために区内を視察し、その中で見てはどうかと考える。

**【西山会長】**

他に質問等はあるか。

(一同、質問等なし)

**【西山会長】**

他に質問等が無いようなので、以上で終了とする。

次回の自主的審議事項に係る協議では、まず、清水副会長から農業・林業分野に関する提案について説明いただくこととする。

その他連絡事項について、事務局より説明をお願いします。

**【霜越主事】**

- ・連絡事項について説明

**【西山会長】**

本日予定していた案件はすべて終了した。清水副会長に閉会のあいさつをお願いします。

**【清水副会長】**

- ・挨拶後、会議の閉会を宣言

9 問合せ先

牧区総合事務所総務・地域振興グループ TEL：025-533-5141（内線147）

E-mail：[maki-ku@city.joetsu.lg.jp](mailto:maki-ku@city.joetsu.lg.jp)

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。